



すまいる
Smile
NEWS
~2018年前半期号~
2018年7月20日発行

SMILE NEWS

【国民民主党茨城県参議院選挙区第3総支部】
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-41-2F
電話: 029-297-8222 / FAX: 029-297-8221
E-mail: info@y-fujita.com / https://y-fujita.com

参議院議員 国民民主党国際局長・参議院外交防衛委員会筆頭理事

ふじた幸久

政治ブログ更新中! y-fujita.com



笑顔を取り戻す 政治

- ◆政府役職: 財務副大臣
- ◆参議院役職: 拉致問題特別委員長、財政金融委員長(2回)
- ◆民主党役職: 國際局長(3回)、ネクスト防衛副大臣
- ◆民主党役職: 國際局長(3回)、ネクスト防衛副大臣
- ◆民進党役職: 國際局長、ネクスト外務大臣
- ◆民進党役職: 國際局長、ネクスト外務大臣
- ◆教職関係: 聖学院大学非常勤講師
- ◆教職関係: 横浜国立大学非常勤講師
- ◆現在: 國際局長、副幹事長
- ◆現在: 國際局長、副幹事長
- ◆現在: 参議院外交防衛委員会筆頭理事

国民とともに安倍政治を変える

5月7日に結成された国民民主党に参加をいたしました。参議院の民進党議員全員にとって大変大きな選択を迫られた約半年間でした。昨年10月に衆議院の民進党が三つに分断された中で、参議院はその仲立ち役を試みて来ましたが、当面その参議院民進党自身がそれに連鎖する形で二つに分かれる形になります。

私は、野党がまとまって安倍政治に対抗することが、国民の皆さんの信頼に応える最大の責任だと思っています。財務省の公文書改ざん、自衛隊の日報隠し、厚生労働省のデーター改ざんなどの問題の本質は、総理を守るためにには民主主義の根幹や行政のルールまでも変えて隠ぺいしようという政治です。

その最大の犠牲者が国民生活の低下です。まじめに働く人が損をする政治、過労死や自殺者、貧困と格差が広がり、国民が泣く政治を止めなければなりません。激動する国際政治の中で、圧力外交と防衛費の拡大だけに突き進む安倍外交の危険性も世界が危うく見えています。

最近訪れたカンボジアでは、ここ10年余

りの間に私の友人を含め80人近くの政治家が殺されました。三年前に野党サム・レンシーカー首が実質的に国外追放され、その後継のケム・ソカ首は昨年逮捕され、野党が解党されて118人の議席が奪われる恐怖政治が続いています。政治家はまさに命がけであることを実感させられました。

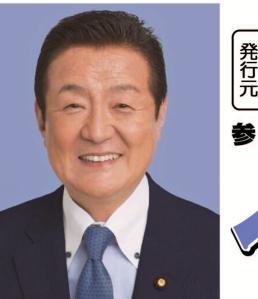
私は国民民主党の結党理念である、「国民生活の向上。民主主義を育てる」ために命懸けで取り組んで参ります。国民の皆さんとともに、安倍政治を変えなければなりません。

今後は立憲民主党などとの連携に更なる努力を続けて参ります。これまで超党派の立憲フォーラム、過労死等防止について考える議連、戦後補償議連、沖縄等米軍基地問題議員懇談会、公務労協、交運労協などで、仲間の議員の皆さんと行動してきましたし、今後も続けて参ります。

筑波山の頂上を目指して、異なる登山口から歩む道程です。

何卒この決意に対するご理解と、更なるご支援を宜しくお願ひいたします。

参議院議員 藤田幸久



初の国際NGO出身の国会議員。
ハイチ地震救援など世界52カ国を訪問。

- ◆1950年 日立市生まれ
- ◆日立市二葉幼稚園・会瀬小・茨城大学附属中・水戸一高 慶應義塾大学文学部卒業
- ◆難民を助ける会、国際MRA日本協会理事
- ◆1996年～ 衆議院議員当選(2期・東京選挙区)
- ◆2007年～ 参議院議員当選(2期・茨城選挙区)



お 友 達 募 集 中 ♪
参議院議員 × 藤田幸久

LINE@はじめました



広報板・立看板 設置のお願い

立看板(左)または、広報板(右)の掲示・設置場所を探しています!!
皆様のご自宅や事務所等の埠や所有地、倉庫などの隅っこで構いませんので、是非とも場所をお貸しください!
「いいよ!」という方は、藤田幸久事務所(029-297-8222)までご一報をよろしくお願いします。
設置、打ち合わせにお伺いさせて頂きます!

<立看板の大きさ(左)> 縦150cm×横40cm

<広報板の大きさ(右)> 縦90cm×横90cm

参議院決算委員会で安倍総理に質問!!

4月9日に参議院決算委員会で安倍総理に質問しました。

先ず、財務省、防衛省、厚生労働省などで相次ぐ安倍政権における不祥事について質問しました。財務大臣は部下を「佐川、佐川、佐川」と批判し、稲田前防衛大臣は自衛隊幹部に対して「怒りを禁じ得ない」と発言。河野（かわの）自衛隊統幕長は「大臣及び国会に対して、背信的な行為を行ったと言わってもしょうがない」と自分の部下に対する批判のオンパレードです。不都合なことが起きると政治家は官庁に、官庁のトップは部下に押し付けて、自分は逃げ切りをはかる連鎖が起きていると指摘しました。

安倍総理の任命した閣僚の下で、安倍総理を守るための、安倍総理の顔色をうかがう人たちによる不祥事ではないかとも指摘しました。

一連の不祥事は全部安倍内閣の下で起きています。「安倍首相に森友問題の責任がある」と考えている人が70%以上もいるという民意にどう答えますか?とも質しました。

立法院の存在、民主主義、憲法を損ね、取り返しのつかない不祥事を残した以上、安倍総理も晚節を汚すよりも潔く辞任すべきではないかと求めました。これまでに、三塚博元大蔵大臣、額賀福志郎元防衛庁長官、稲田朋美前防衛大臣は、省内の官僚の不祥事の責任を取って辞任しました。部下を責めずに監督責任を取ったのです。

藤田幸久「ふるさと集会」を開催!!

藤田幸久「2018ふるさと集会」が水戸のプラザホテルで開催されました。1月にご逝去された幡谷祐一後援会長に代わり、新たに篠原勉会長にご就任頂いて初めての会合となりました。

第一部の時局講演会では、友人の国会议員を代表して増子輝彦民進党幹事長と古川元久希望の党幹事長から激励を頂きました。

第二部の懇親会では、後援会の最高顧問である幡谷定俊茨城トヨペット社長と原中勝征前日本医会会长からご挨拶頂いた他、内山裕連合茨城会長、大槻和夫茨城県酪農

昨年の森友問題に火をつけた福島伸享前衆議院議員は私の後輩ですが、財務省の改ざん問題や、防衛省の隠ぺい問題などが明らかになっていれば、昨年の総選挙の結果が変わっていた筈だとも指摘しました。吉田松陰が学んだ水戸学が天下の魁となったように、潔い身の処し方をお願いしたいと申し上げました。



活動報告

FUJITA YUKIHISA

藤田幸久

聖
田地肥沃常陸人
久遠扶議員選誕
幡谷祐一詩



協会会長、市町村長を代表して小川春樹日立市長、高貴修水戸市倫理法人会長、青山大人衆議院議員、浅野哲衆議院議員などから激励を頂きました。

そして森永和男茨城県歯科医師会会長の音頭で乾杯しました。



▲日立AP多賀工場「ファミリー大集合」
浅野哲衆議院議員、齊藤英彦県議、二川英俊県議、関根健治委員長と。

▲国民民主党結党大会に出席。詳細は1面と4面をご覧ください。

